

えどがわボランティアセンターだより

出会い

ふれ合い

助け合い

平成26年12月発行
第11号

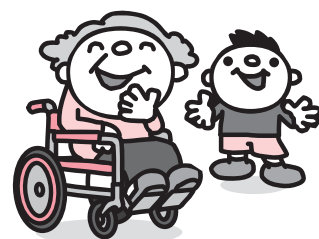
【発行】公益財団法人えどがわボランティアセンター
〒132-0031 江戸川区松島 1-38-1
電話：03-5662-7671 FAX：03-3653-0740
E-mail：edo-vc@city.edogawa.tokyo.jp

出前ボランティア体験をご存知ですか

えどがわボランティアセンターでは、江戸川区福祉ボランティア団体協議会活動部会と協力し「出前ボランティア体験」事業を実施しています。

出前ボランティア体験とは、障がいのある方とボランティアさんが学校や地域に出かけ、障がいのある方の日常生活のお話や、車いす・視覚障がい・ガイドヘルプの体験をしていただくほか、点字器の操作や手話などを学んでいただくプログラムです。

あなたの学校、地域（町会・自治会、子ども会など）、商店会、事業所でも体験してみませんか？



障がい者の日常生活のお話



車いすの操作や乗車体験



生活便利グッズの紹介

江戸川区役所で3日間 出前ボランティアが体験できます

- 日 時…平成27年1月28日(水)～1月30日(金)
午前10時～午後3時
- 会 場…江戸川区役所1階正面玄関展示コーナー
- 体験内容…○車いすの操作・乗車体験
○視覚障がい体験(アイマスク装着)
○ガイドヘルプ体験
(視覚障がい者の安全歩行誘導)
○手話の体験・点字器の操作体験

平成26年度出前ボランティア体験実績

○小学校 13校	参加者 1,565名
○中学校 1校	参加者 334名
○高校 4校	参加者 1,415名
○その他 1団体	参加者 30名

平成26年11月1日現在

平成27年1月～3月のボランティア講座

手話講座

はじめて手話を習う方の講座です
(12月10日号広報えどがわでお知らせします)

日程 1月14日(水)～3月25日(水)
※毎週水曜日(祝日を除く)10回コース
時間 午後1時30分～午後3時30分
対象 区内在住・在勤・在学で18歳以上の方

定員 30名(先着順)
申込 12月11日(木)午前9時～(電話で)
ボランティアセンター TEL:5662-7671

デジター講座

CD録音図書製作技術習得のための講座です
(1月10日号広報えどがわでお知らせします)

日程 2月17日(火)・18日(水)2日コース
時間 午前10時～午後4時
対象 ①区内在住・在勤・在学で18歳以上の方
②講座終了後ボランティア活動が可能な方
③パソコンをお持ちの方

定員 20名(先着順)
申込 1月13日(火)午前9時～(電話で)
ボランティアセンター TEL:5662-7671

入門講座

ボランティアをはじめてみたい方の講座です
(詳細は、2月1日号広報えどがわでお知らせします)

日程 2月18日(水)～2月21日(土) 4科目
時間 午後1時30分～午後3時
対象 区内在住・在勤・在学中で中学生以上の方

定員 各科目20名(先着順)
申込 2月2日(月)午前9時～(電話で)
ボランティアセンター TEL:5662-7671

第37回江戸川区民まつり ボランティアコーナー盛況でした!

台風19号の影響が心配されましたが、当日は絶好のおまつり日和でした。

ふれあい広場内のボランティアコーナーでも23名のボランティアさんの協力により、手話や点字体験に大勢の方が訪れました。

また、動物風船(アンパンマン・プードル犬など)の配布では、終日親子連れで賑わいました。



災害時ボランティア養成講座修了生による 「江戸川区防災ボランティア」発足



災害に対する事前の備えや災害時の行動を学んでいただき、地域防災力の向上を目的に開催していた災害時ボランティア養成講座(26年6月中級講座)の修了生の有志が中心となった防災ボランティア団体が8月に発足しました。

今後は災害に対する知識や技術の向上のための学習会の開催や防災に関する活動が期待されます。



ボランティアセンター情報！

ボランティア団体登録の更新をお忘れなく！

現在ボランティアセンターに登録している団体の皆さんは、平成27年3月末で登録期限が到来いたします。引き続き、ボランティア保険料の一部助成、活動室の無料利用、団体活動費の助成を受ける場合は、登録の更新手続きが必要となります。詳しくは、ボランティアセンターにお問い合わせください。

ボランティア保険は27年3月末で保険期間満了です！

国内におけるボランティア活動中のケガ(本人及び活動対象者・財物)などを補償する保険が「ボランティア保険」です。保険期間は1年間です。現在ご加入の保険は、平成27年3月31日で補償期間が終了となります。平成27年度保険の受付は、3月初旬を予定しています。詳しくは、ホームページ又は次号センターだより(第12号・2月発行)で、ご案内いたします。



(9月・10月分)

寄附金(1件)

カーボンオフセット・コンサート・アソシエーション

50,000円

使用済み切手

受付分 11.2kg

※ボランティアの振興に有効に使わせていただきます。

ボランティアセンター
登録団体数：182団体
(平成26年11月1日現在)

中学2年生の職場体験『チャレンジ・ザ・ドリーム』に協力します

ボランティアセンターでは、区立中学校の2年生全員が参加する職場体験「チャレンジ・ザ・ドリーム」に今年度も協力いたします。

職場体験は5日間です。この間に、多くの方とふれ合い社会性や思いやりを身につけたり、自分の将来を考える機会として実施しているものです。

ボランティアセンターでの受け入れは、平成27年1月26日(月)～30日(金)に、鹿骨中学校の生徒2名を受け入れます。

ボランティアセンターの事務補助のほか、出前ボランティア体験、手話講座、切手整理のボランティアさんのお手伝いや車いす・ボランティア活動室の清掃など裏方仕事にもがんばっていただきます。

生徒さんには、働く喜びと、ボランティア活動への関心を持ってくれることを願っています。

皆さんも見かけたら「ガンバレ」と声をかけてください。



車いすの清掃(平成25年度)

ボランティア募集情報

このほかにも、募集情報は、ホームページでもご覧になれます。
検索は「えどがわボランティアセンター」または、edogawa-vc.jp/で

● 区立希望の家 (江戸川5-32-6)

知的障がい者の通所施設です

募集内容

- ① 知的障がい者の方の作業のお手伝い
- ② 散歩の同行、レクリエーション活動への参加
- ③ 知的障がい者の方が織ったさをり織りの生地で作る小物やかばんをつくってくださる方

問合せ

電話 03-3680-1531 (田中・黒須)

募集情報の掲載を希望される施設・団体の方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。
電話:5662-7671 FAX:3653-0740

● NPO法人ぱお (船堀1-1-2)

障がい児学童クラブや乳幼児の子育て広場です

募集内容

- ① 障がいを持つ方の農業体験ボランティア
・毎月第三土曜日 9:30～14:30
- ② 障がい児と遊ぶボランティア
・月曜日 14:00～18:30
・火～金曜日 14:30～18:30
- ③ 乳幼児の保育ボランティア
・月曜日・木曜日 9:30～13:00

問合せ

電話 03-3689-4642

ホームページ <http://www.npo-pao.org/>

ボランティア通信「やまびこ」コーナー



※江戸川区福祉ボランティア団体協議会の情報コーナーです。

ボランティア入門講座「特別支援学級でのお話しボランティア」

10月25日(土)グリーンパレスにてボランティア入門講座「特別支援学級でのお話しボランティア」が28名の参加により行われました。

松江小学校の田中先生、江戸川ボランティアおはなしこぼこの代表山本さんを講師にお迎えし、特別支援学級でのお話しボランティアの心構えなどのお話を伺いました。

映像と本を紹介しながら、本の持つ力、語り部の持つ力、『青い鳥文庫』の作家倉橋耀子さんのエピソード、障がいを持った子どもへの読み聞かせ、人の声・親の気持ちが子どもに与える安心感・影響など興味深いお話がありました。

参加者のうち14名の方が特別支援学級で『お話し会』をやっていきたくて手をあげていました。山本講師にお話しを伺ったところ「読み聞かせの経験のある方もない方も一緒に勉強しながら来年4月には2、3校の特別支援学級で『お話し会』の活動を始められるようにしていきたい」とおっしゃっていました。また、「子どもたちの笑顔が見られるように、あせらず、ゆっくりと頑張っていきたい」とのことでした。

今回の講座は「特別支援学級の子どもたち向け」としてだけでなく『自分たちだけを見てほしい』という昨今の子どもたちの指導の役に立つ、良い講座だったと思いました。



つぐみ点訳友の会の活動を見学して

平成元年に発足し、現在の会員数は12名とのことです。

活動は、第三木曜日に小岩図書館で行っています。

訪問当日、活動していた方は定年後に何かを始めたいという思いから、もう1人の方は目の不自由な方の役に立ちたいという思いから活動を始めたそうです。グループで行う作業のため、締め切り間際には自宅に持ち帰り、夜作業することもあるそうです。

依頼者に会うことはないため相手の見えない活動ですが、目の不自由な方には必要な活動を20年以上も続けているという自信と充実感をもって、日々活動されているなど感じました。



やまびこ伝言板

9月28日(日) 外国人・障がい者のための災害体験が行われました

当日は、障がい者15名、外国人30名、災害時支援ボランティア11名、松江第三中学校の生徒6名、主催者を含めて総勢101名の参加でした。

江戸川消防署、松江第三中学校の2会場を使用し、消火訓練・起震車の体験などを行いました。参加者の中には、日本語の分からない外国人もいましたが、身振り、手振りなどで説明し、有意義な体験交流ができました。特に風呂敷を使用した手づくり防災グッズ体験では、結び方が難しかったようで、結べた時はうれしそうでした。

